

コマンドの基本

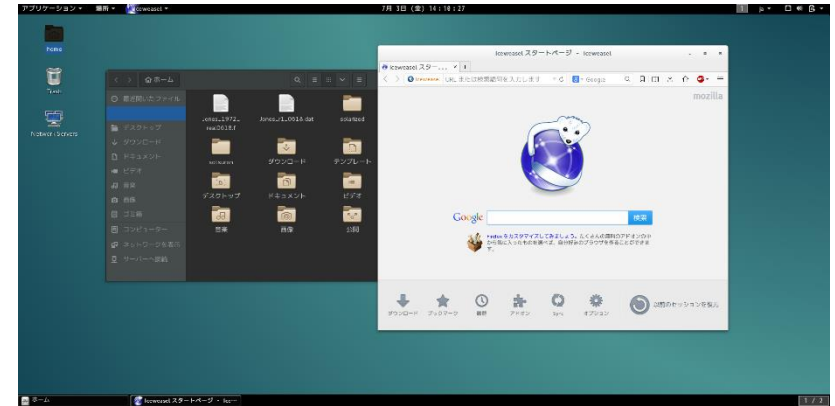
ユーザインターフェース (User Interface; UI)

- GUI (Graphical User Interface)

- 主に画面上に表示された図形や画像などをマウス・キーボードの操作や画面へのタッチなどで指定して操作を行う
- 直感的に操作を行えるが、計算機への負担は大きい

- CUI (Character User Interface)

- 主にキーボードからの文字入力で行う
- コマンドさえ覚えればキーボードだけで何でもできる
- 計算機への負担が小さい
- サーバ業務やトラブルに強い



```
mmyuki@ika-itpass:~$ ssh 133.30.109.80
mmyuki@133.30.109.80's password:
Linux joho10-itpass 3.2.0-4-amd64 #1 SMP Debian 3.2.68-1+deb7u1 x86_64

The programs included with the Debian GNU/Linux system are free software;
the exact distribution terms for each program are described in the
individual files in /usr/share/doc/*/copyright.

Debian GNU/Linux comes with ABSOLUTELY NO WARRANTY, to the extent
permitted by applicable law.
Last login: Thu Jul 2 16:44:31 2015 from 133.30.109.47
mmyuki@joho10-itpass:~$
```

コマンドを使いこなそう

- 多くの科学技術計算・データ解析は, Unix/Linux の CUI 上でのコマンド入力で実施することになる.
- コマンドに慣れて, たくさんのコマンドを使いこなそう.

コマンドを打つ時の決まり

- 「ターミナル」に入力する.
 - 例えば MSWord に入力しても何も起こらない.
- プロンプトの後に入力する.
- 必ず半角英数字を使用する.
- 大文字と小文字の違いを正しく入力する.
 - ほとんどの場合には, コマンドは小文字で記述
- コマンドとオプションの間は半角スペースを空ける.
- 入力が終わったら [return] キーを押す.

コマンドを打つ時の決まり

- コマンドのみの場合

プロンプト

コマンド

コマンドの後には [return]

istc_xxx: XXXXX\$ ls

Desktop Library Pictures old-home
Documents Movies Public jouhou

} コマンドの結果

コマンドを打つ時の決まり

- コマンド + オプションの場合

半角スペース

オプション

istc_xxx: XXXXX\$ ls

-l

合計1520

drwx----- 2 XXX student 4096 Mar 28 12:47 Desktop

drwx----- 2 XXX student 256 Mar 7 2005 Documents

drwx----- 23 XXX student 4096 Apr 4 14:47 Library

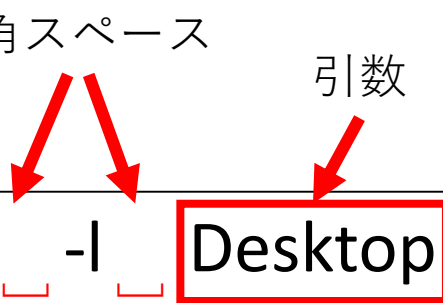
...

コマンドを打つ時の決まり

- コマンド + オプション + 引数の場合

半角スペース

引数



```
istc_xxx: XXXXX$ ls -l Desktop
```

```
合計150
```

```
-rwx----- 1  XXX student 55 Mar 26 11:10 Test.txt
```

```
...
```

コマンド色々

コマンド色々 その1

- man マニュアルの表示
- ls ファイル・ディレクトリ表示
- mv ファイルの移動・名前変更
- cp ファイルのコピー
- rm ファイルの削除
- mkdir ディレクトリの作成
- rmdir ディレクトリの削除
- cd ディレクトリの移動
- pwd 現在のディレクトリの表示
- ...

コマンド色々 その2

- date 現在時刻の表示
- cal カレンダーの表示
- cat ファイル内容の表示
- more ファイル内容を1ページずつ表示
- less ファイル内容を1ページずつ表示

リダイレクション

リダイレクション (redirection)

- コマンドを入力すると, 「通常は」 結果がターミナルに (画面に) 表示される.
- その結果をターミナルに表示せず, ファイルに出力することができる.

リダイレクション (redirection)

- まずは結果をターミナルに表示

コマンド + 引数1 + 引数2

```
istc_xxx: XXXXX$ cal 1 2020
```

cal : カレンダーを
表示するコマンド

```
    1月 2020
日 月 火 水 木 金 土
          1  2  3  4
 5  6  7  8  9 10 11
12 13 14 15 16 17 18
19 20 21 22 23 24 25
26 27 28 29 30 31
```

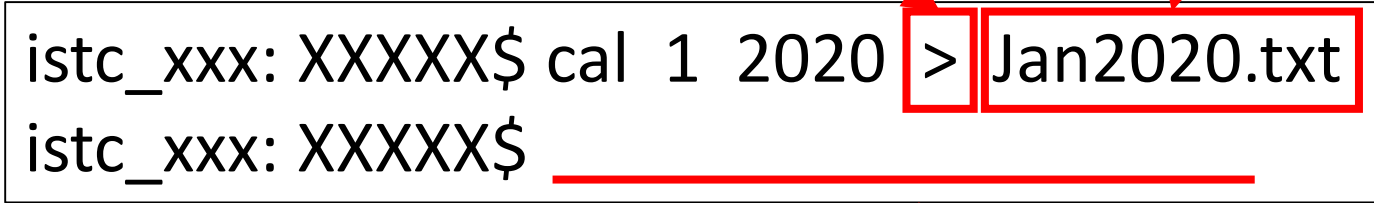
コマンドの結果

リダイレクション (redirection)

- 結果をファイルに格納

リダイレクト

ファイル名



A terminal window showing a command being executed. The prompt is 'istc_xxx: XXXXX\$'. The command is 'cal 1 2020 > Jan2020.txt'. The output of the command is a red horizontal line. Red arrows point from the labels 'リダイレクト' and 'ファイル名' to the red boxes around the redirection operator and the filename. A red arrow points from the label 'コマンドの結果は表示されない' to the red horizontal line.

```
istc_xxx: XXXXX$ cal 1 2020 > Jan2020.txt
istc_xxx: XXXXX$ _____
```

コマンドの結果は表示されない

リダイレクション (redirection)

- ファイルを確認

```
istc_xxx: XXXXX$ ls  
Desktop Library Pictures old-home  
Documents Movies Public jouhou  
Jan2020.txt
```



作成されたファイル

リダイレクション (redirection)

- ファイルの中身を表示

```
istc_xxx: XXXXX$ cat Jan2020.txt
    1月 2020
日 月 火 水 木 金 土
          1  2  3  4
5  6  7  8  9 10 11
12 13 14 15 16 17 18
19 20 21 22 23 24 25
26 27 28 29 30 31
```

パイプ

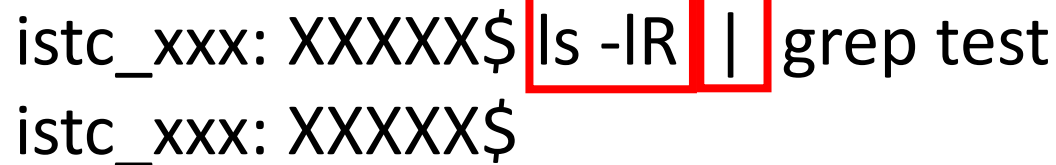
パイプ (pipe)

- コマンドを入力すると, 「通常は」 結果がターミナルに (画面に) 表示される.
- 複数のコマンドをつなげて実行したいこともある.
- コマンドの結果をターミナルに表示せず, 次のコマンドに渡すことができる.

パイプ (pipe)

- コマンドの標準出力を次のコマンドの標準入力へ送る

パイプ: ls コマンドの出力を grep コマンドの入力へ



```
istc_xxx: XXXXX$ ls -lR | grep test
istc_xxx: XXXXX$
```

grep コマンドの結果が表示

ワイルドカード

ワイルドカード

- 似たような名前のファイルが多数あるとき, 特定の形式を持ったファイルのみを指定したいことがある.
- 複数のファイルを指定するためにはワイルドカードを使用すると良い
 - “*” 任意の文字数の任意の文字
 - “?” 任意の 1 文字

ワイルドカード

```
istc_xxx: XXXXX$ ls
```

```
Apr.txt Aug.txt Feb.txt Dec.txt Jan.txt Jul.txt Jun.txt
```

```
Mar.txt May.txt Nov.txt Sep.txt
```

```
istc_xxx: XXXXX$ ls J*
```

```
Jan.txt Jul.txt Jun.txt
```

“J” で始まる任意の文字数の名前のファイル

実習へ

- 実習のページを見ながら自分でコマンドを入力
してみてコマンドの使い方に慣れましょう.
 - 自分で打って動作を確認することが重要！
 - 惑星学の他の科目と同じことですね.